

行政会議次第

令和2年1月8日
政策会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報告事項

都市戦略本部 ・ 「市の基本的計画の在り方検討特別委員会」の設置について
・ 情報システム機器の廃棄時における対応について

総務局 ・ 文書の電子化率の向上について
・ 本庁・区役所コピー用紙の削減について
・ 職員のマイナンバーカードの取得について

財政局 ・ 市税事務所の開設について

スポーツ文化局 ・ 「第11回さいたまシティカップ」の開催について

保健福祉局 ・ 令和元年台風第19号さいたま市義援金の集計結果について

消防局 ・ 令和元年(平成31年)中のさいたま市火災・救急発生状況について(速報値)

4 その他

5 閉 会

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと思います。

今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック2020大会が開催されます。国内外から多くの方が本市を訪れるこの絶好の機会に、一体となって大会を盛り上げ、また最高のおもてなしをもって市の魅力をさらに発信できるように、各局間で連携を密にさせていただきたいと思います。

また、今年、CS90運動の集大成の年となります。あえて厳しい目標を課したなか、年々着実に増加し、昨年は過去最高の数字を更新することができました。

これらの成果は、日々の業務に対し職員の皆さんが真摯に取り組んでいただいた結果であると思います。あらためて感謝を申し上げます。

残り1年での達成は、非常に高いハードルですが、さいたま市役所全体が「ONE TEAM」となって、CS90という大きな目標に向かっていただきたいと思います。

特に幹部職員である皆さんには、CS90の達成に必要不可欠である、職員のモチベーションの一層の向上やワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、引き続きマネジメントをお願いします。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

●「市の基本的計画の在り方検討特別委員会」の設置について

これまで皆様のご協力のもと策定を進めてまいりました次期総合振興計画につきまして、昨年11月に、さいたま市総合振興計画審議会より計画案の答申をいただきました。

これにより、昨年12月定例会において、特別委員会が設置され、答申内容について議会に報告することとなりました。

今後、各局区の対応もお願いすることとなりますので、引き続き、2021年度以降の新たな総合振興計画の策定に向け、ご協力の程お願いいたします。

●情報システム機器の廃棄時における対応について

昨年12月、神奈川県において、リース契約により返却した物品からの情報流出事案が発生しました。

本市における情報システム機器の廃棄時の対応は、機器内部の記憶装置に対し、物理的な破壊又は磁気的破壊を行い、これが困難であるときは、データ消去ソフトにより消去を行う決まりとなっています。

加えて、これらを民間事業者へ委託して行う場合は、市職員が立ち会いを行う等して確実な履行を担保することといたしました。

保健福祉局や教育委員会等におかれましては、今年度中に、リース期間が満了となる機器があると同っておりますので、適切な御対応をお願いいたします。

〔総務局〕

●文書の電子化率の向上について

「後期基本計画後期実施計画」及び「しあわせ倍増プラン 2017」では、計画推進の取組として「文書事務の電子化」を掲げ、令和2年度末までに電子化率を65.0%とすることとしております。

資料の右側に表示されているとおり、4月から11月までの電子化率の実績は、70.6%となりました。前年度同じ時期の電子化率64.4%と比較すると、6.2%向上しています。

年度当初より最終目標値である65.0%を上回り、順調に推移しておりますが、グラフのとおり、年度後半にかけ電子化率が低下する傾向にありますので、引き続き文書の電子化に取り組むようお願いいたします。

●本庁・区役所コピー用紙の削減について

総務課では、文書事務の電子化への取組をお願いするとともに、紙の使用枚数の削減についても協力をお願いしているところです。

11月時点のコピー機の使用枚数については、資料に示したとおりとなっております。

コピー機の使用枚数は、前年度同じ時期に比べ増加しました。増加の要因は様々ですが、コピー用紙は、コピー機での使用のほか、印刷用紙としてプリンターなどでも使用されているのが現状です。

また、資料に示したとおり、コピー用紙の購入単価は、前年度に比べ2割以上の価格上昇となっていることから、引き続き紙の使用枚数の削減にも取り組んでいただくようお願いいたします。

●職員のマイナンバーカードの取得について

昨年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2019」(骨太の方針)において、国家公務員や地方公務員等は、令和元年度中にマイナンバーカードの取得を推進することが示されました。このことを踏まえ、総務省より取得状況の調査があり、本市の結果は、昨年6月末時点の取得率は10.8%、指定都市での順位は16位、昨年10月末時点の取得率は12.3%となっております。

マイナンバーカードの取得については、「あくまでも任意」ではありますが、可能な限りご協力をお願いいたします。

また、マイナンバーカードを活用した消費活性化策が、今年9月から始まる予定です。カード交付事務の平準化のためにも、できる限り早期の申請にご協力をお願いいたします。

[財政局]

●市税事務所の開設について

本年1月6日に、南北2か所の市税事務所を開設しました。

西、北、大宮、見沼、岩槻区の課税課、収納課を大宮区役所5階の北部市税事務所に集約し、中央、桜、浦和、南、緑区を同様に「ときわ会館」の1階と2階の南部市税事務所に集約します。

各区役所には「市税の窓口」を設置し、市税事務所から職員を派遣して対応します。新たに「WEB会議システム」を導入し、高度な税知識が必要な相談が、どこの区役所でも対応できるようになります。

スケールメリットを活かし、事務の効率化、人材育成、WLBを図り、いっそうの適正かつ公平な税務行政を実現することで市民満足度の向上につながるよう努めてまいります。

[スポーツ文化局]

●「第11回さいたまシティカップ」の開催について

2月9日に、「第11回さいたまシティカップ」を開催いたします。今大会はさいたまシティカップ初の南米クラブチームを招聘し、大宮アルディージャとNACK5スタジアム大宮で対戦いたします。招聘クラブは、クラブ・ナシオナル・デ・フットボールで、インターコンチネンタルカップで1回、トヨタカップで2回優勝などの実績ある名門クラブです。また、2019シーズンのウルグアイリーグにおいて、年間チャンピオンにも輝いております。

職員の皆様におかれましても、ご家族、ご友人などお誘い合わせのうえ、ご観戦くださいますようお願いいたします。

なお、市民優先販売期間は1月9日の24時までとなっておりますので、市民の皆様は是非ご利用ください。

[保健福祉局]

●令和元年台風第19号さいたま市義援金の集計結果について

この度の令和元年台風第19号の災害に伴い、令和元年11月1日から令和元年12月31日まで、本市が

独自に実施した義援金の集計がまとまりましたので、ご報告します。義援金総額は、6,386,579 円となりました。その内、所属を通じてお願いした職員からの義援金は 673,472 円となっております。ご協力ありがとうございました。

この義援金はさいたま市義援金配分委員会を経て、市内の被災された世帯にお届けします。

〔消防局〕

●令和元年(平成 31 年)中のさいたま市火災・救急発生状況について(速報値)

令和元年(平成 31 年)中は火災が 250 件発生し、平成 30 年の 319 件に対し 69 件減少しています。火災による死者は 14 名発生し、平成 30 年より 5 名の増加となっています。死者については自損を除く 10 名が住宅火災で発生し、このうち高齢者は 6 名となっています。

また救急は 69,493 件発生し、平成 30 年の 69,955 件に対し 462 件減少しています。搬送人員は 61,001 名で、このうち高齢者が 33,170 名であり、全体の約 54%を占めています。

各局及び区役所職員の皆様には、引き続き市民に対する火災予防と救急車適正利用の啓発にご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

◎その他

〔スポーツ文化局〕

●第5回さいたま国際マラソン開催について

先月、12月7日、8日に開催しました『5回さいたま国際マラソン』について、報告と御協力へのお礼を申し上げます。

今年度の大会も、両日で 18,000 人近いランナーの参加のもと無事に開催することができました。各局区の皆様には職員動員はじめ、大会開催にあたり、多大な支援御協力をいただき、事故もなく円滑に2日間の大会を終えることができましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、埼玉県警の皆様の多大な御協力に対しましても、併せてお礼申し上げます。

●東京 2020 大会の開催に伴う応援職員の派遣について

今年 2020 年は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年です。

大会の開催に伴い、スポーツ文化局では、観戦客等へのおもてなしを行うボランティアの運営や聖火リレー警備等の業務を行います。これら業務の実施にあたって、委託による要員の確保に努めているところですが、今後、応援職員の派遣が必要となる場合は、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

◎次回の行政会議

次回、令和元年度第 11 回は、2 月 3 日(月)午前 10 時です。

令和元年度 第10回 行政会議

【報告事項】

- 「市の基本的計画の在り方検討特別委員会」の設置について
- 情報システム機器の廃棄時における対応について
- 文書の電子化率の向上について
- 本庁・区役所コピー用紙の削減について
- 職員のマイナンバーカードの取得について
- 市税事務所を開設について
- 「第11回さいたまシティカップ」の開催について
- 令和元年台風第19号さいたま市義援金の集計結果について
- 令和元年(平成31年)中のさいたま市火災・救急発生状況について(速報値)



令和2年1月8日(水)

【都市戦略本部】

情報システム機器の廃棄時における対応について

- 神奈川県において、リース契約等により返却した物品から情報流出する事案が発生。
- 本市における廃棄等時の対応は、以下のとおりとする。

- ① 機器内部の記憶装置について、**物理的な破壊又は磁気的な破壊の方法により抹消措置**を講じる。
- ② ①が困難なときは、**データ消去ソフトによりデータ消去**を行う。
- ③ ①又は②を**委託業者等が行う場合、市の職員が立ち会いを行い、当該措置の履行を確認**する。
※ **立ち合いが困難なときは、委託業者等からデータ消去証明書を取得する等して確実な履行を担保**する。

【都市戦略本部】

「市の基本的計画の在り方検討特別委員会」の設置について

「市の基本的計画の在り方検討特別委員会」の設置(12月19日)

- 委員定数: 20名
- 付託事項: 市行政における基本的な計画の在り方の検討
- 今後の予定: 総合振興計画の素案策定に向け、さいたま市総合振興計画審議会からの答申(さいたま市次期総合振興計画(案))を特別委員会で報告

次期総合振興計画(案) 目次

- 第1部: 計画の全体像
- 第2部: 重点戦略
- 第3部: 各分野の政策と施策
- 第4部: 各区の特性と将来像
- 第5部: 質の高い都市経営の実現

※さいたま市議会の議決すべき事件等に関する条例の一部改正

第5条に下記の内容が追加された。

第1項 議会は、市長が基本構想又は基本計画を策定しようとするときは、これについて、市長に対し、意見を述べることができる。

第2項 市長は、前項の規定により意見が述べられたときは、議会に対し、当該意見に対する見解を述べることができる。

【総務局】

文書の電子化率の向上について

実績(R1年度4月～11月)
70.6%
(R2年度目標:65.0%)



組織名	H30年度 4月～11月	R1年度 4月～11月
市長公室	73.7%	78.2%
都市戦略本部	83.6%	85.2%
総務局	70.0%	75.8%
財政局	75.1%	88.3%
市民局	77.6%	79.0%
スポーツ文化局	62.2%	70.7%
保健福祉局	53.4%	57.6%
子ども未来局	50.0%	55.6%
環境局	67.9%	77.1%
経済局	62.4%	68.5%
都市局	53.9%	67.6%
建設局	67.8%	74.5%
西区役所	61.9%	68.9%
北区役所	67.7%	72.2%
大宮区役所	65.0%	67.5%
見沼区役所	67.9%	72.0%
中央区役所	68.1%	66.5%
桜区役所	65.5%	65.2%
浦和区役所	66.0%	71.6%
南区役所	63.4%	65.0%
緑区役所	66.2%	68.7%
岩槻区役所	66.0%	70.8%
消防局	72.8%	74.5%
出納室	87.5%	93.9%
水道局	63.1%	73.3%
議会局	57.7%	66.8%
教育委員会事務局	54.7%	73.6%
選挙管理委員会事務局	83.2%	72.0%
人事委員会事務局	68.0%	72.6%
監査事務局	88.2%	91.5%
農業委員会事務局	86.6%	83.9%
合計	64.4%	70.6%

※ R1年度64%未満を濃い色にしています。

【総務局】

本庁・区役所コピー用紙の削減について

○ 昨年度に比べ、本庁・区役所のコピー機の使用枚数が増加

● コピー用紙の単価が急上昇

コピー用紙単価(1箱当たり税抜き)

2018年度

A4用紙: 1,110円

A3用紙: 1,300円



2019年度

A4用紙: 1,339円(21%増)

A3用紙: 1,583円(22%増)

コピー用紙の削減に御協力をお願いします!



本庁・区役所コピー機使用枚数の推移

	令和元年度 (枚)	平成30年度 (枚)	増減 (枚)	対前年度 削減率(%)※
4月	2,709,296	2,664,091	45,205増	▲ 1.7
5月	2,514,268	2,683,875	169,607減	6.3
6月	2,622,042	2,663,312	41,270減	1.5
7月	2,942,025	2,387,192	554,833増	▲ 23.2
8月	2,293,820	2,323,009	29,189減	1.3
9月	2,370,861	2,489,705	118,844減	4.8
10月	2,692,549	2,726,292	33,743減	1.2
11月	2,288,943	2,252,374	36,569増	▲ 1.6
12月	0	(1,964,194)		
1月	0	(2,237,439)		
2月	0	(2,203,727)		
3月	0	(2,911,727)		
11月 まで	20,433,804	20,189,850	243,954増	▲ 1.2

※「▲」は、前年度に比べ、使用枚数が増加したことを意味する

【財政局】 市税事務所の開設について

賦課徴収事務の権限を集約



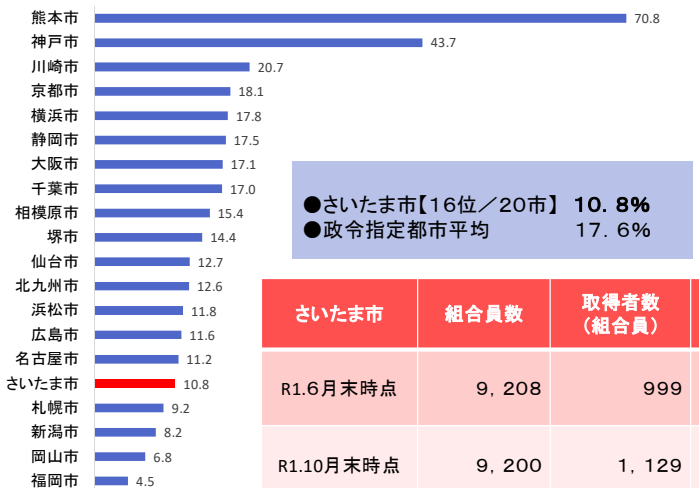
- ・10区に市税の窓口を設置し、職員を派遣!
- ・高度な税知識が必要な相談についてはWEB会議システムを活用!

集約効果

事務の効率化、「人財育成」、ワーク・ライフ・バランス

【総務局】職員のマイナンバーカードの取得について

マイナンバーカードの取得割合(政令指定都市:昨年6月末現在)



【スポーツ文化局】 「第11回さいたまシティカップ」 の開催について



日時

令和2年2月9日(日) 13時キックオフ

会場

NACK5スタジアム大宮

対戦カード

大宮アルディージャ

vs クラブ・ナショナル・デ・フットボール(ウルグアイ)

チケット販売

・市民優先販売: 1月9日(木) 24時まで

・一般販売: 1月10日(金) 12時から



【保健福祉局】

令和元年台風第19号さいたま市義援金の集計結果について

令和元年台風第19号災害に伴い、本市独自に実施した義援金の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

受付期間：令和元年11月1日から令和元年12月31日まで

◆ さいたま市義援金額 6,386,579 円
(内 市職員から 673,472 円)

※ この義援金は、配分委員会を経て、市内の被災された世帯に届けます。



次回 令和元年度 第11回行政会議

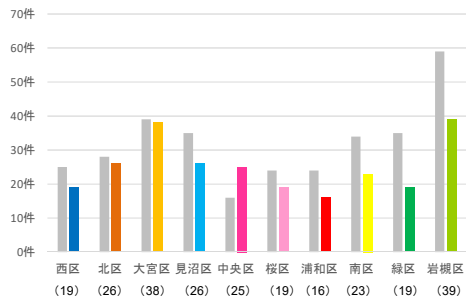
令和2年2月3日(月)
午前10時～



【消防局】

令和元年(平成31年)中のさいたま市火災・救急発生状況について(速報値)

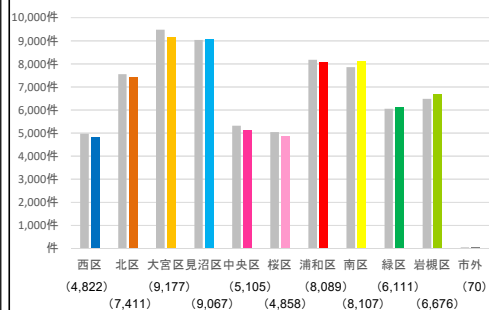
火災250件



- ・前年より、69件の減少
- ・火災による死者14名 昨年より、5名の増加
- ・住宅火災による死者10名 うち高齢者6名
- ・出火原因は、たばこ46件、放火(疑い含む)31件、
こんろ28件が全体の42%



救急 69,493件



- ・前年より、462件の減少
- ・搬送人員 61,001名 うち高齢者 33,170名
- ・高齢者の割合は、全体の約54%
- ・軽症 34,563名、中等症 22,054名
- ・重症 3,833名、死亡 549名 その他 2名
- ※高齢者：65歳以上
- ※その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの。

